

2. 目標達成計画

事業所名 グループホーム新川
 作成日 平成 26年 11月 27日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	利用者が外出する機会が少ない。	外出する機会が増える。また、そのことが楽しみの一つになる。	①行事（年2回）遠足の計画を維持する。 ②散歩や屋外に出る時間を増やす。 ③買い物や、本人が生きた場所への支援。 ④家族より外出することも促す。	12ヶ月
2	41	提供している食事を専門的なアドバイスを取り入れていない。	食事の楽しみと、栄養バランスを整えることで、健康面の管理につなげていく。また、家族もその内容を知ることが出来る。	①栄養士のアドバイスを貰い、バランスの見直しする。 ②一人ひとりの嗜好も取り入れ、メニューを伝えることで楽しみに繋ぐ。 ③家族にも献立を紹介する機会を定期的に作る。	12ヶ月
3	10	家族との信頼関係を十分に築くことができていない。	気軽に要望、相談、意見を交える関係作りをする。	①年2回アンケートで気兼ねなく意見を伝える機会を作る。また、フィードバックする。 ②ホーム行事に参加を依頼する。 ③面会時に普段の様子を伝えることで、家族の意見も尋ねることで、家族も離しやすい雰囲気に繋げる。	12ヶ月
4	36	身体拘束、高齢者虐待について、スタッフの意識を高める必要がある。	具体的に示されていること以外でも、グレーゾーンも意識したケアを提供する。	①定期的な学習会、ミーティングの中で気づいたこと、グレーゾーンに関することを検討する。 ②現在使用している離床センサーの目的認識を統一しているか、また、定期的に必要なか、代替が他に無いかなど具体的にチェックする。	12ヶ月
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。